

[平成18年度普及に移した技術]

[普及に移す技術名] 自生草花チョウジソウとエチゴトラノオの挿し木増殖法

[要約] チョウジソウとエチゴトラノオの挿し木は梅雨期がよく、挿し木と貯蔵条件はチョウジソウが、20～25 の12時間日長3,500lux以上で、9週間までは穂木貯蔵がよい。エチゴトラノオは、20 の8時間日長3,500lux以上で、6週間までは挿し穂貯蔵がよい。

[キーワード] 自生草花、チョウジソウ、エチゴトラノオ、挿し木条件、貯蔵条件

[担当] 福井園試・花き研究グループ

[連絡先] 0770-32-0009、電子メール enshi@pref.fukui.lg.jp

[分類] 参考

[背景・ねらい]

中山間地の農地保全や、農業者の所得確保には、省力的で商品性がある新規品目を導入して地域を活性化させることが考えられる。そこで、地域の気象風土に適応した自生草花の中から、チョウジソウ(絶滅危ぐ類)とエチゴトラノオの挿し木増殖技術について明らかにする。

[技術の内容・特徴]

1. チョウジソウ

- 1) 挿し木時期は、新梢が硬化する前の梅雨期がよく、挿し木時の日長は12時間でも十分に鉢上げ可能な苗ができる(表1、図1)。
- 2) 挿し木時の温度は、20～25 の範囲では発根に差がなく、照度は発根率から考えると3,500lux以上が適する(表2)。
- 3) 暗黒下での貯蔵は、挿し穂で3週間までが可能で、それ以上では発根率が低下する。3週間以上貯蔵する場合には、穂木のまま貯蔵するのがよい(表3)。

2. エチゴトラノオ

- 1) 挿し木時期は、新梢が硬化する前の梅雨期がよく、挿し木時の日長は8時間で鉢上げ可能な苗ができる(表1、図1)。
- 2) 挿し木時の温度は、乾物根重より20 が優れ、照度は発根率から考えると3,500lux以上が適する(表2)。
- 3) 暗黒下での貯蔵は、挿し穂で6週間までが可能で、それ以上では発根率が低下する(表3)。

[技術の活用面・留意点]

1. 2品目とも挿し木45日後に、鉢上げ可能な苗になる。
2. 挿し木用土は、パーライトとくんたんを等量に混合して、発根剤にインドール酪酸液剤を使用する。
3. 挿し穂は半分に切った展開葉を2枚つけて、挿し穂基部を節直下で切り戻しし、長さ5～6cmに調整して管挿しする。挿し木する前に十分水揚げを行う。
4. 穂木や挿し穂の貯蔵温度は5 で、貯蔵中に乾燥しないよう、ポリエチレンフィルムで密封する。

[具体的データ]

表1 挿し木時期と挿し木時の日長がチョウジソウとエチゴトラノオの発根に及ぼす影響

品 目	挿し木時期 日 長	6月14日 (梅雨期)			10月5日 (秋期)		
		発根率 (%)	乾物根重 (mg)	根 数	発根率 (%)	乾物根重 (mg)	根 数
チョウジソウ	8 時間	100	1.4	6.0	0	0.0	0.0
	12時間	100	2.9	13.2	40	24.8	11.0
	16時間	100	2.1	10.6	20	11.7	5.0
	20時間	100	8.8	10.6	60	16.4	10.0
エチゴトラノオ	8 時間	100	12.4	12.6	50	1.3	4.3
	12時間	100	4.8	8.4	10	0.1	1.0
	16時間	100	14.3	9.6	0	0.0	0.0
	20時間	80	7.0	10.3	0	0.0	0.0

挿し木45日後調査

- 1) 挿し木条件：25 恒温室で密閉挿し 2) 光条件：3,500Luxの白色蛍光灯
 3) 挿し木用土：パーライトとくんたんの等量混合 4) 発根剤：インドール酪酸液剤
 5) 挿し穂調整：半分に切った展開葉を2枚つけて管挿し

表2 挿し木時の温度と照度がチョウジソウとエチゴトラノオの発根に及ぼす影響

品 目	温 度	照 度 (Lux)	発根率 (%)	乾物根重 (mg)	根 数
チョウジソウ	2 0	9,000	90	6.2	17.3
		6,000	100	2.8	12.4
		3,500	90	6.1	18.0
	2 5	1,500	70	1.0	4.6
		9,000	100	6.1	12.0
		6,000	100	5.4	12.2
エチゴトラノオ	2 0	9,000	80	18.4	7.5
		6,000	70	25.3	6.1
		3,500	80	18.7	3.5
	2 5	1,500	70	6.8	3.9
		9,000	80	13.8	7.6
		6,000	80	10.6	5.4
		3,500	50	8.4	5.4
		1,500	40	5.7	5.2

挿し木時期：チョウジソウ6月7日 (挿し木45日後調査)
 エチゴトラノオ6月20日 (挿し木53日後調査)

1) 挿し木条件：上記設定以外は、表1と同様。

表3 穂木の貯蔵方法と期間がチョウジソウとエチゴトラノオの発根に及ぼす影響

品 目	貯 蔵 方 法	貯 蔵 期 間	発根率 (%)	乾物根重 (mg)	根 数
チョウジソウ	穂 木 ^a	3 週間	100	7.7	10.3
		6 週間	70	12.5	15.2
		9 週間	80	10.9	15.1
	挿し穂 ^b	3 週間	90	7.1	7.7
		6 週間	70	6.6	6.8
		9 週間	60	17.3	16.1
エチゴトラノオ	穂 木 ^a	3 週間	50	4.9	3.3
		6 週間	40	1.7	3.0
		9 週間	20	4.1	11.0
	挿し穂 ^b	3 週間	70	4.3	2.6
		6 週間	80	3.2	3.2
		9 週間	40	1.5	4.0

挿し木45日後調査 a; 長さ80cmの枝物を貯蔵

b; 半分に切った展開葉を2枚つけて5~6cmに調整後貯蔵

1) 暗黒下5 貯蔵時期：チョウジソウ6月6日

エチゴトラノオ6月19日

2) 挿し木条件：12時間日長以外は、表1と同様。



図1 チョウジソウとエチゴトラノオの開花および発根状況 (挿し木45日後)

[その他]

研究課題名：中山間地に適応できる高収益性自生草花の増殖・商品化技術の開発

研究期間：2001~2005年度

研究担当者：小森治貴、坂本浩